

感染症情報 3月10日～16日

府下小児科192医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	2, 226例	(堺市 222例)
②RSウイルス感染症	297例	(堺市 31例)
③溶連菌感染症	262例	(堺市 43例)
④伝染性紅斑	60例	(堺市 5例)
⑤咽頭結膜熱	36例	(堺市 4例)
⑤水痘	36例	(堺市 3例)

府下300医療機関(堺市29)から

インフルエンザ 700例(堺市 59例)

報告数による順位。前週比8.3%減の2,990件であった。感染性胃腸炎が府下で前週から10%減、堺市で前週240例→今回222例。RSウイルス感染症が府下で12%減、堺市で前回32例→今回31例。溶連菌感染症が府下で1例減、堺市で前週48例→今回43例。定点当たり大阪府で1.36、堺市は2.26。伝染性紅斑が府下で88%増、豊能ブロックで20例と多かった。堺市で1例→5例。咽頭結膜熱が府下で8%減、堺市で前週5例→今回4例。水痘が府下で9%増、堺市で前週・今回とも3例であった。

インフルエンザが府下で前週524例→今回700例で34%増。堺市は前週35例→今回59例で69%増。定点当たり大阪府は2.33、堺市は2.03であった。

府下300医療機関(堺市29)から

新型コロナウイルス感染症 664例(堺市 95例)
大阪府定点 2.21 堺市定点 3.28

0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
27	66	44	73	57	57	53	76	56	74	81	664

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前回754例→今回664例で12%減、定点当たり2.50→2.21であった。堺市で前週83例→今回95例で14%増、定点当たり2.86→3.28でまた大阪府ブロック別でワーストであった。

麻疹の報告が中河内地区で1件あった。市立東大阪医療センターの30代男性分と思われる。風疹の報告はなかった。